

「地域保健における保健所の役割」
公衆衛生医師の育成・資質向上の観点から
(社会医学系専門医制度を中心に)

全国保健所長会総会

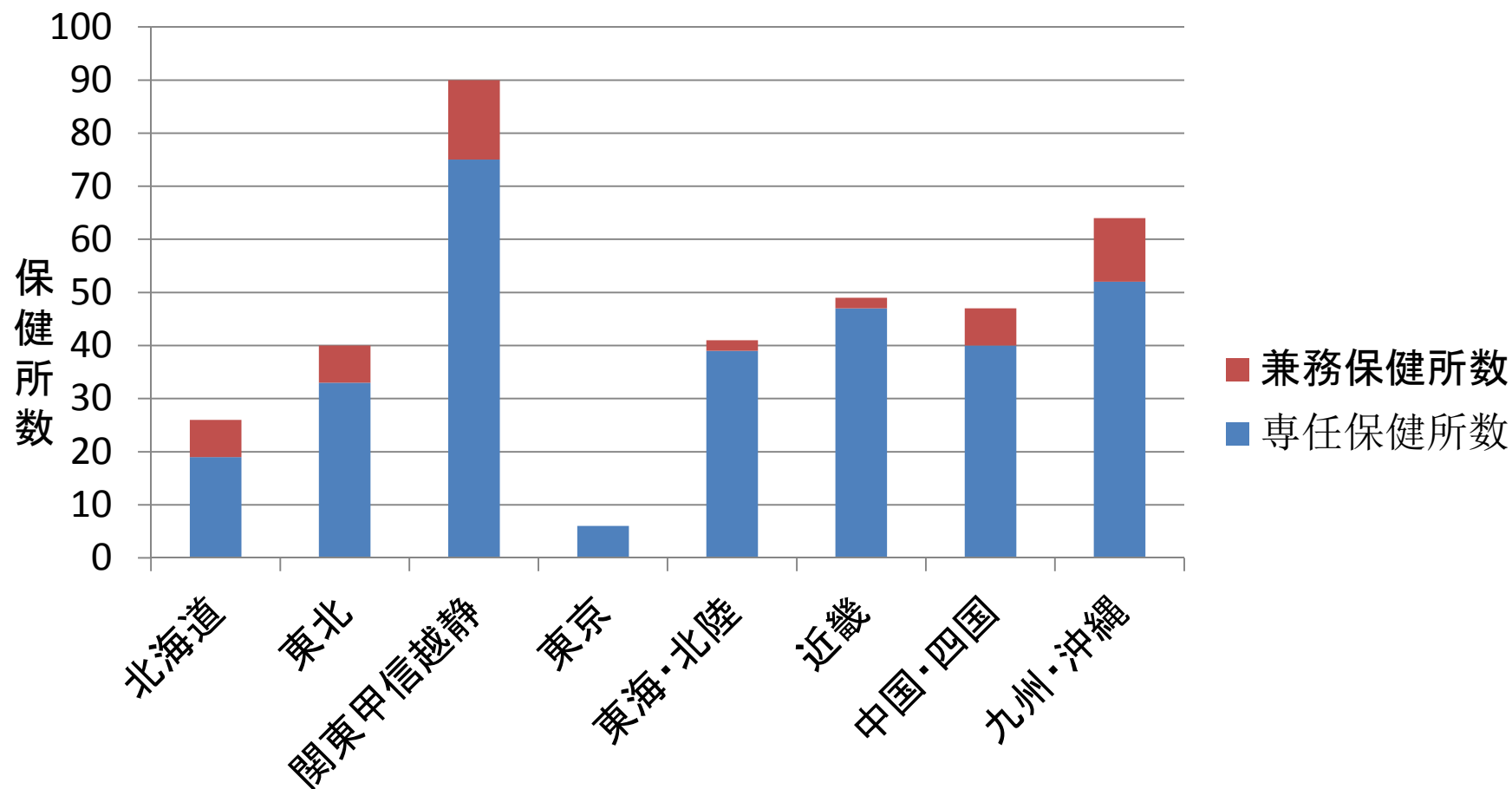
公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

平成29年10月30日(月)鹿児島市

台東区台東保健所長 清古愛弓

保健所長の兼務状況について

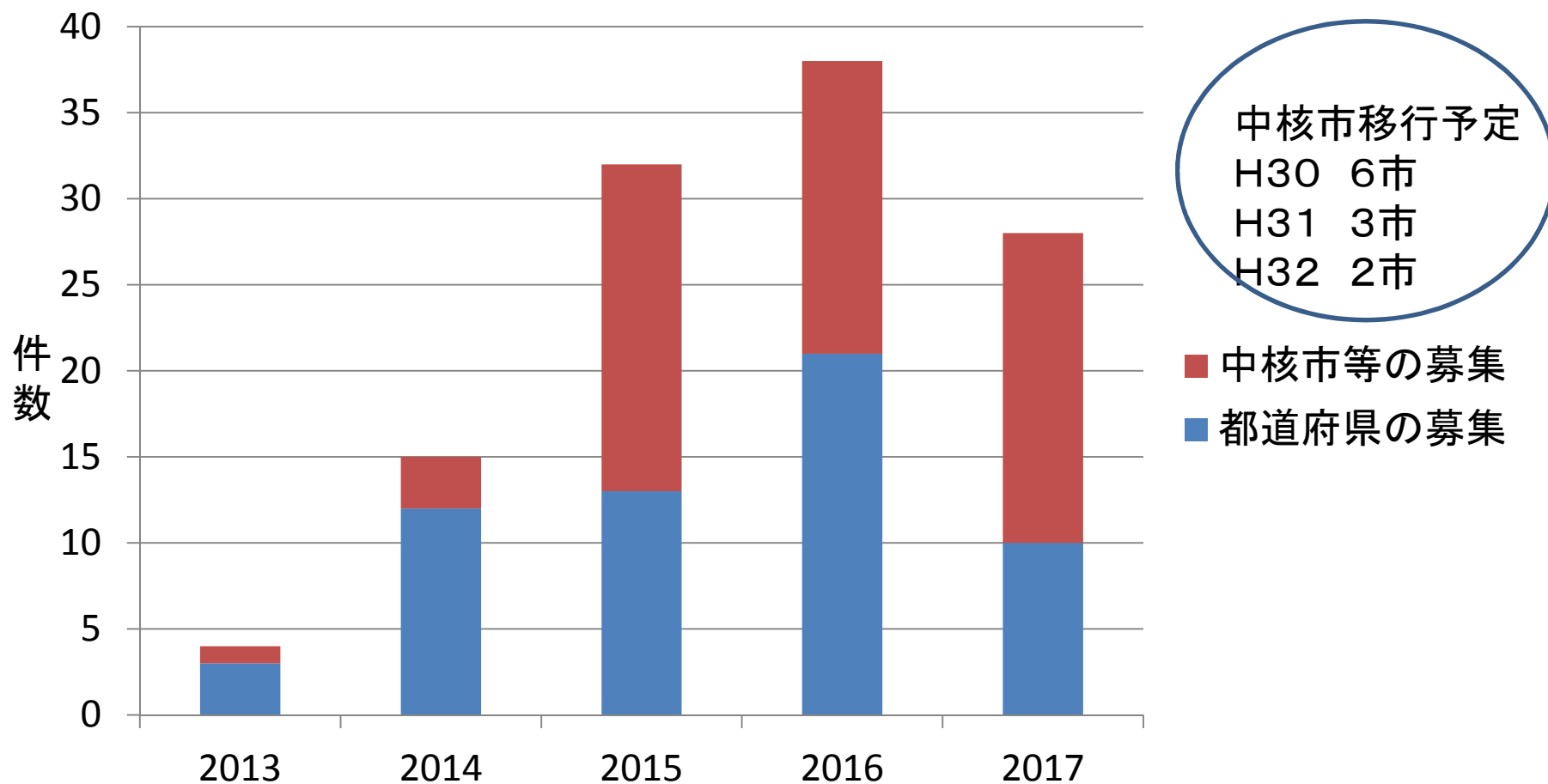
平成29年4月1日現在



都道府県型保健所 363か所をブロック別に集計した。兼務保健所数52か所(10県)

* 最近は、3か所兼務や精神保健福祉センター所長との兼務も見受けられる。

公衆衛生医師の募集状況



全国保健所長会ホームページに募集記事が掲載された延べ件数、2017年は10月現在

保健所長研修

(国立保健医療科学院)

- 公衆衛生総論
- 公衆衛生行政
- 健康危機管理論
- 保健統計学・疫学
- 組織経営・管理
- 公衆衛生活動論
- 12単位

社会医学系専門医 基本プログラム

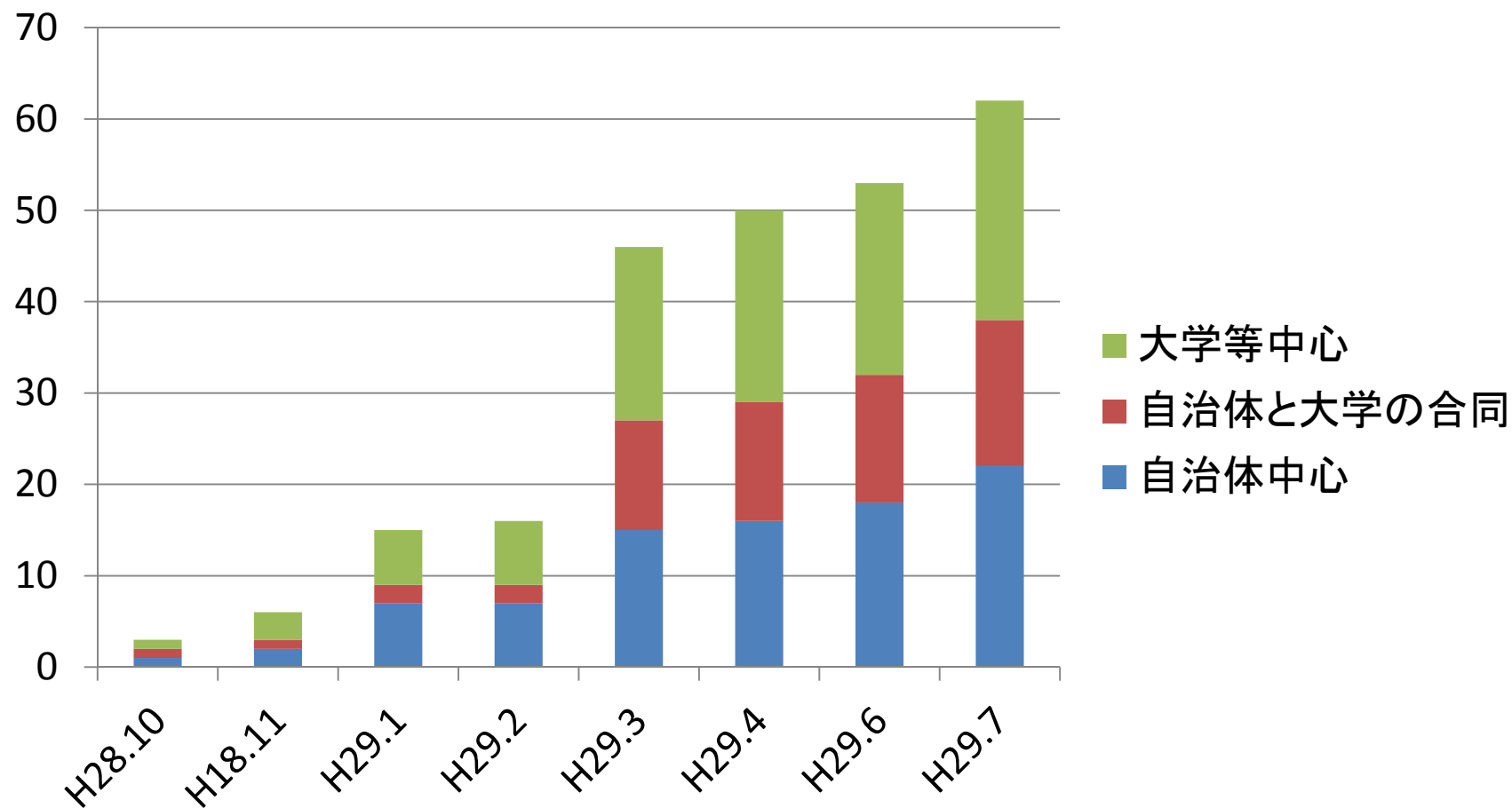
- 公衆衛生総論
- 保健医療政策
- 疫学・医学統計学
- 行動科学
- 組織経営・管理
- 健康危機管理
- 環境・産業保健
- 7項目(49時間)

社会医学系専門医制度への全国保健所長会の取組

	指導医講習会(情報提供)	調査・通信	会議、通知等
H28.5	東北ブロック		理事会
7	東海・北陸ブロック		
8	東京ブロック、北海道ブロック		理事会
9		第1回取組調査	
10	中国・四国ブロック		総会、委員会設置
11	九州・沖縄ブロック、近畿ブロック		
12			国通知 、会長通知
H29.1	全国保健所長会研修	第2回取組調査	第1回委員会
2			理事会
5	東北ブロック		理事会
6		第3回取組調査 ZENHO通信No1	第1回委員会
7	東海・北陸ブロック		
8	東京ブロック、北海道ブロック	ZENHO通信No2	理事会
9	九州・沖縄ブロック	活用調査	
10	近畿ブロック		総会、第2回委員会

専門医研修プログラムの認定状況

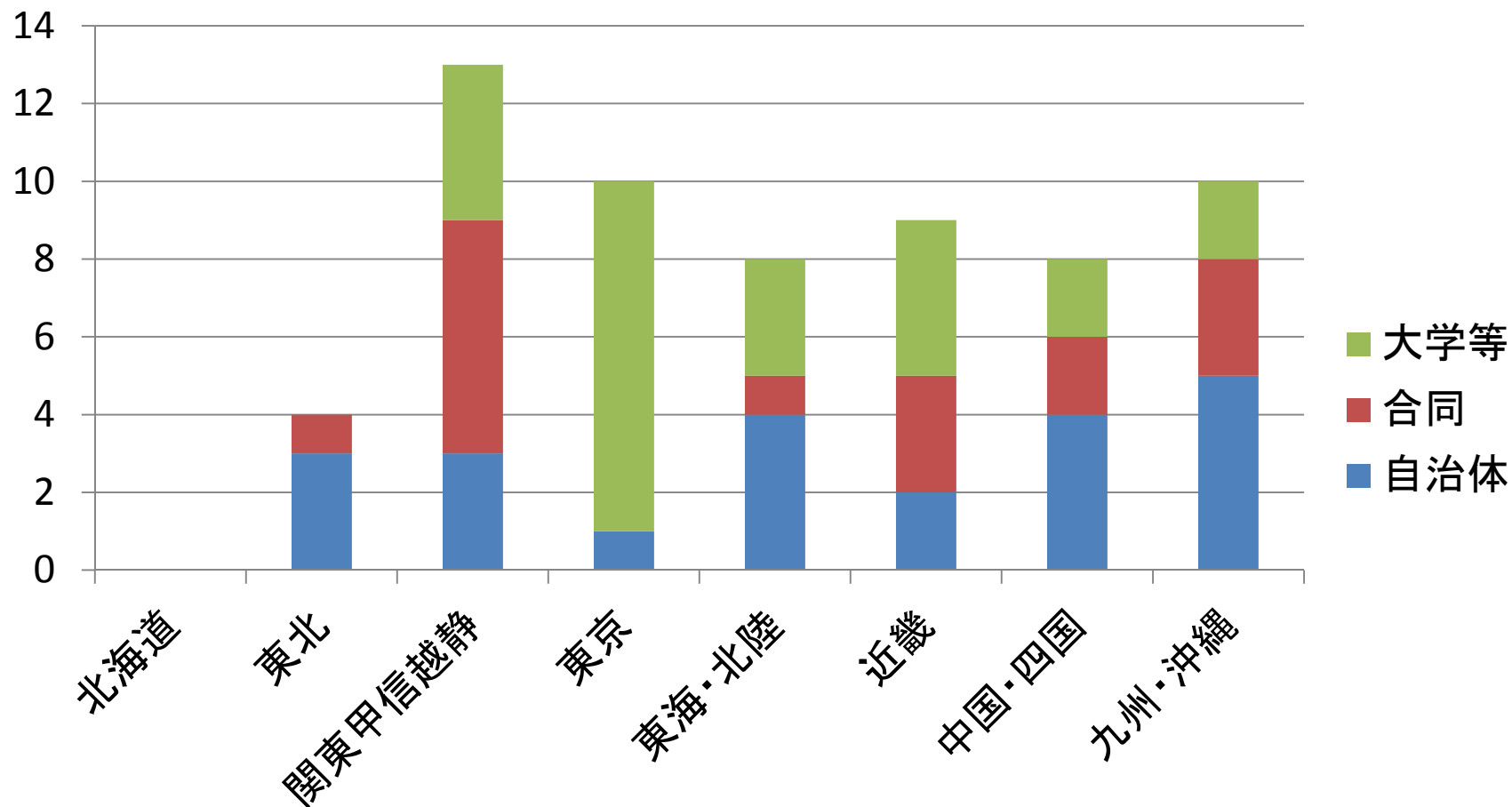
① 研修基幹施設等の区分で見た累計



社会医学系専門医協会HPデータより作成(平成29年7月25日現在)

専門医研修プログラムの認定状況

②ブロック別に見る区分別の状況



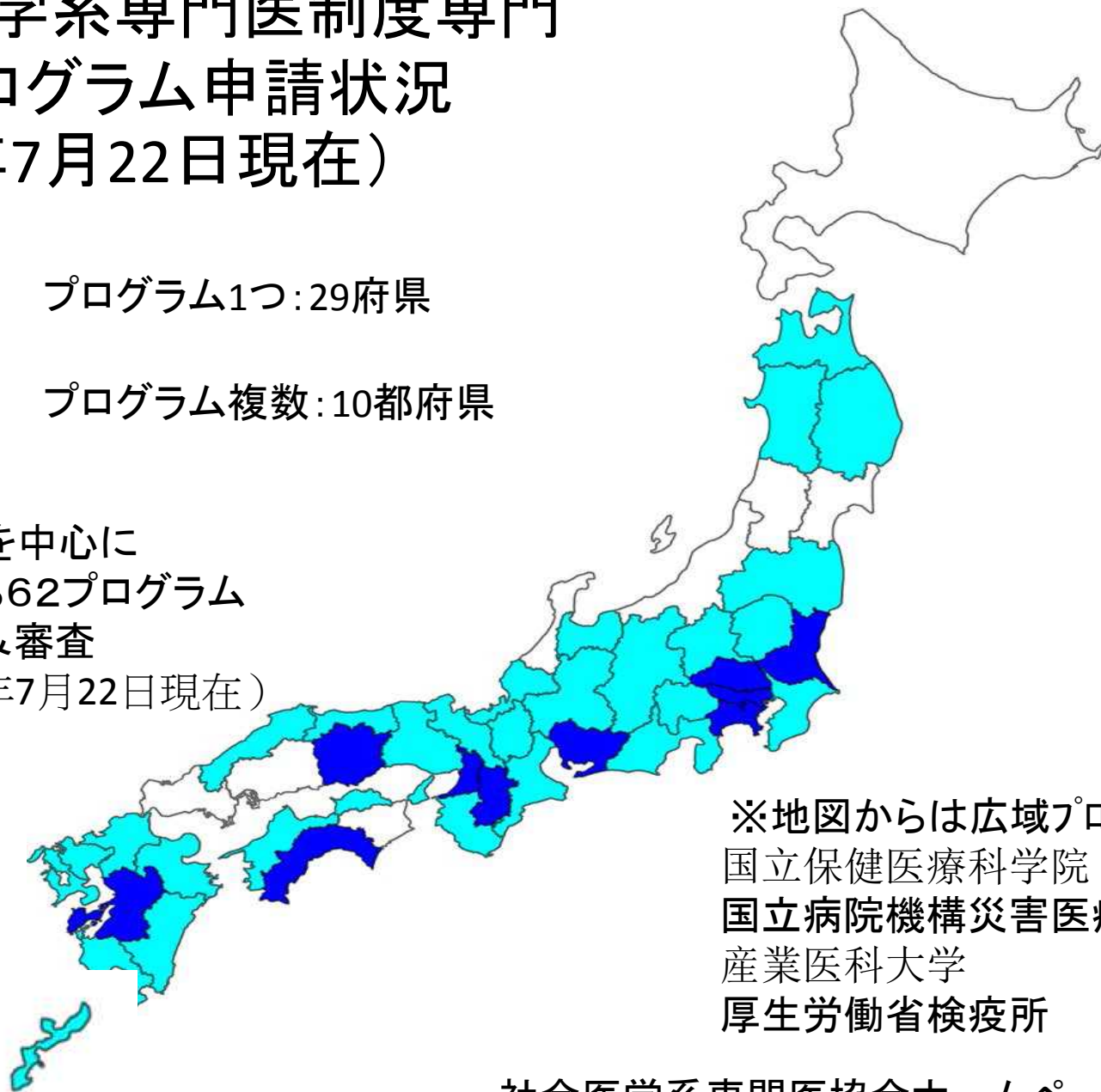
社会医学系専門医協会HPデータより作成(平成29年7月25日現在)

社会医学系専門医制度専門 研修プログラム申請状況 (2017年7月22日現在)

プログラム1つ:29府県

プログラム複数:10都府県

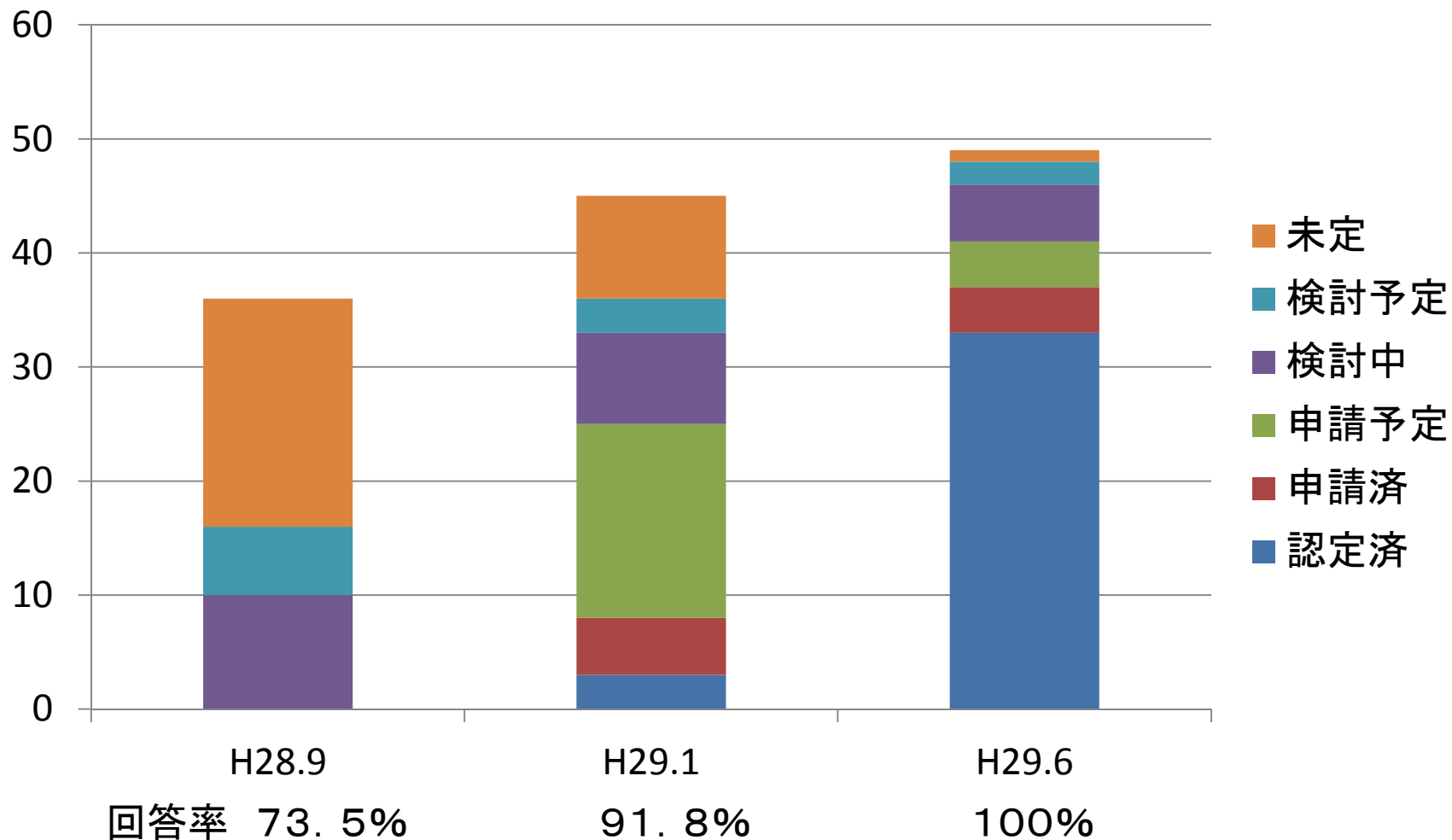
県単位を中心に
全国から62プログラムの申請&審査
(2017年7月22日現在)



※地図からは広域プログラムを除く
国立保健医療科学院
国立病院機構災害医療センター
産業医科大学
厚生労働省検疫所

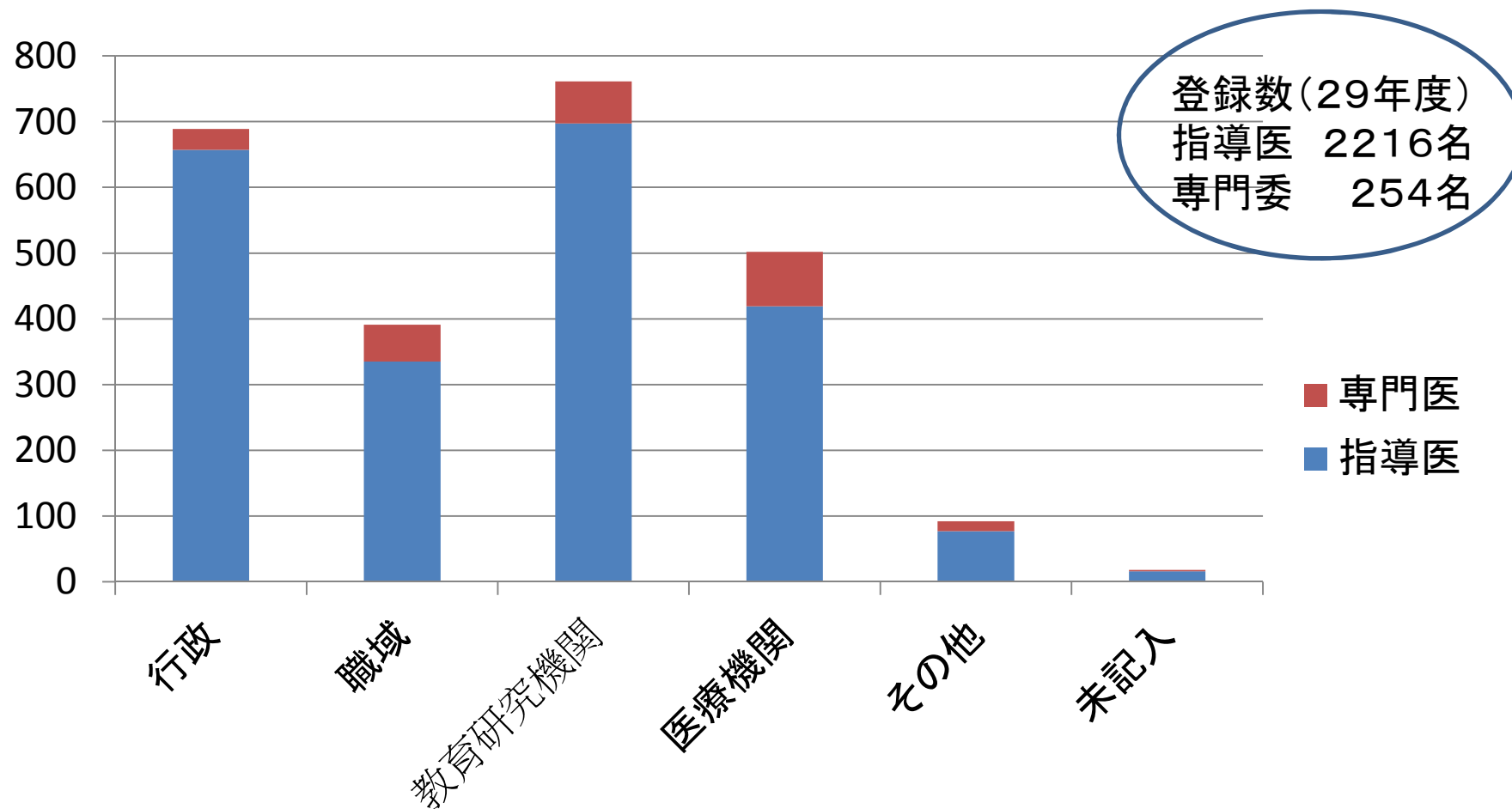
社会医学系専門医協会ホームページより

社会医学系専門医制度への 自治体での取組調査結果



公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会調査より

専門医・指導医の登録状況について



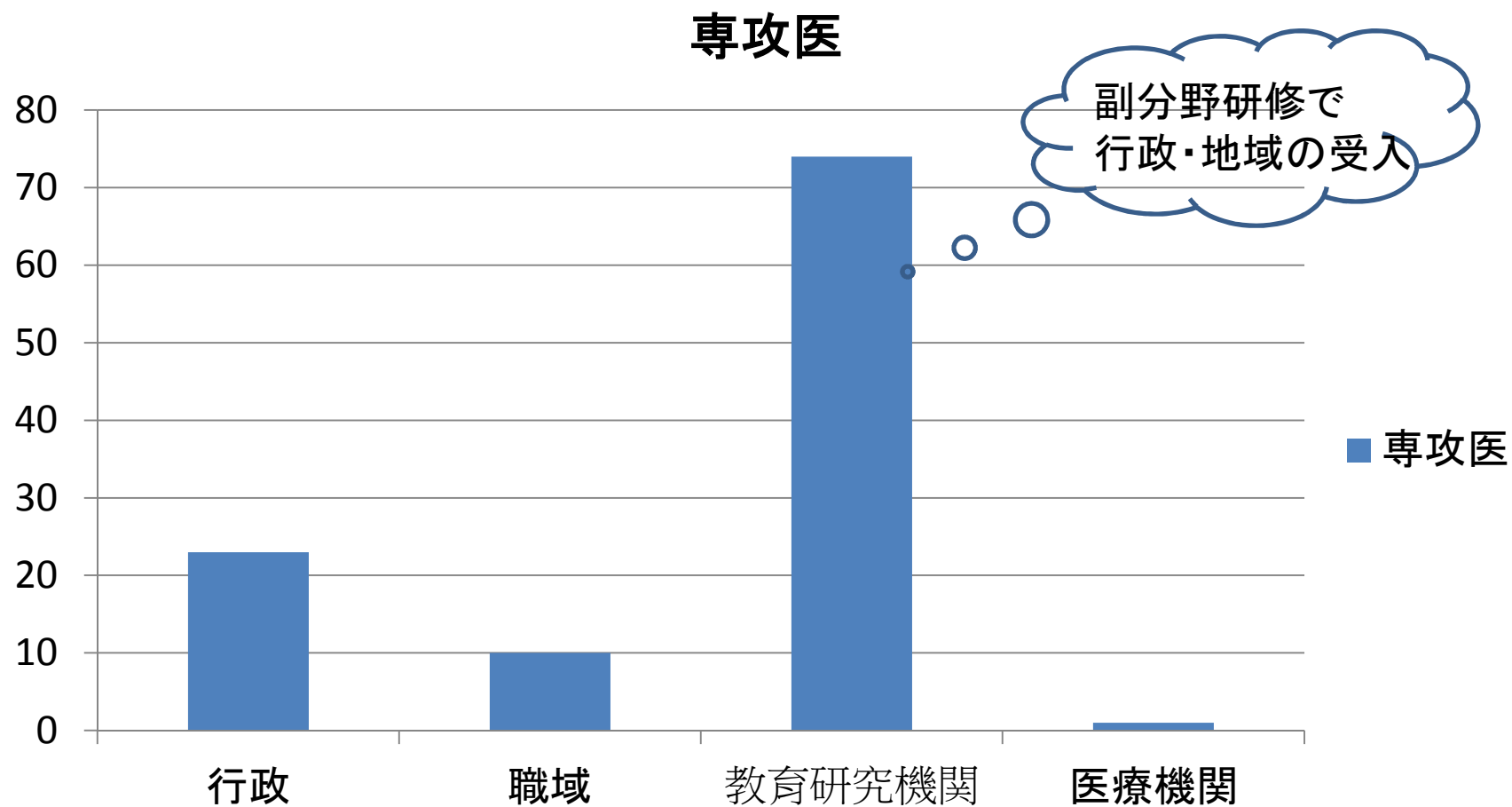
社会医学系専門医協会 平成29年10月2日現在

専門医・指導医の学会別内訳

学会	行政	職域	教育研究機関	医療機関	その他	未記入	計
日本衛生学会	6	1	71	8	2	0	88
日本産業衛生学会	48	369	162	138	45	5	767
日本公衆衛生学会	589	16	216	68	17	6	912
日本医療・病院管理学会	9	0	51	29	3	0	92
日本医療情報学会	2	0	53	24	5	0	84
日本疫学会	10	2	94	18	4	0	128
日本集団災害医学会	25	3	114	217	16	7	382
計	689	391	761	502	92	18	2,453

専攻医の登録状況について

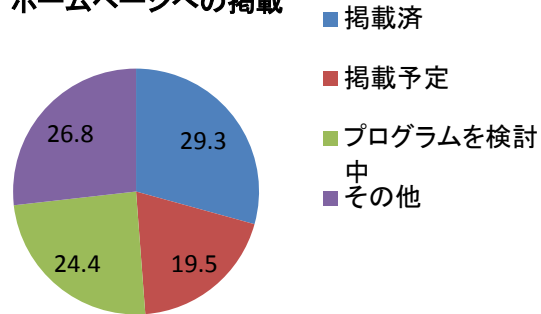
26プログラム 108名登録



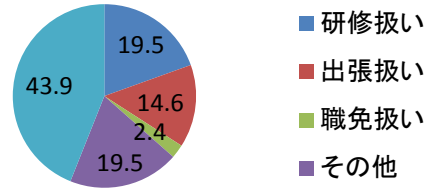
社会医学系専門医協会 平成29年10月12日現在

社会医学系専門医制度の流れ

ホームページへの掲載



研修履修に関するサービスの取扱い



研修プログラムの検討作成

(ステップ1)

41自治体で作成

(H29. 8現在)

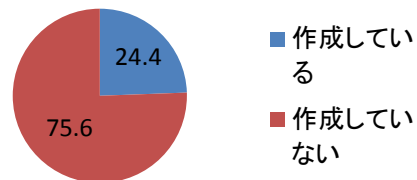
専攻医の受入・個別研修計画の作成

(ステップ2)

13自治体23名

(H29. 9現在)

キャリアパス作成

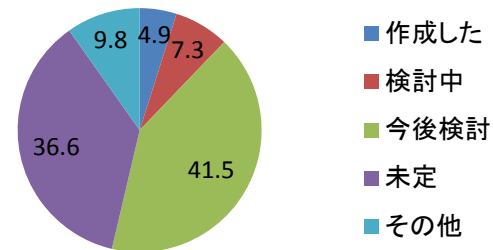


副分野研修での大学や事業所との連携・協力

(ステップ3)

今後に向けて調整

受入プログラムの作成



専門医認定試験

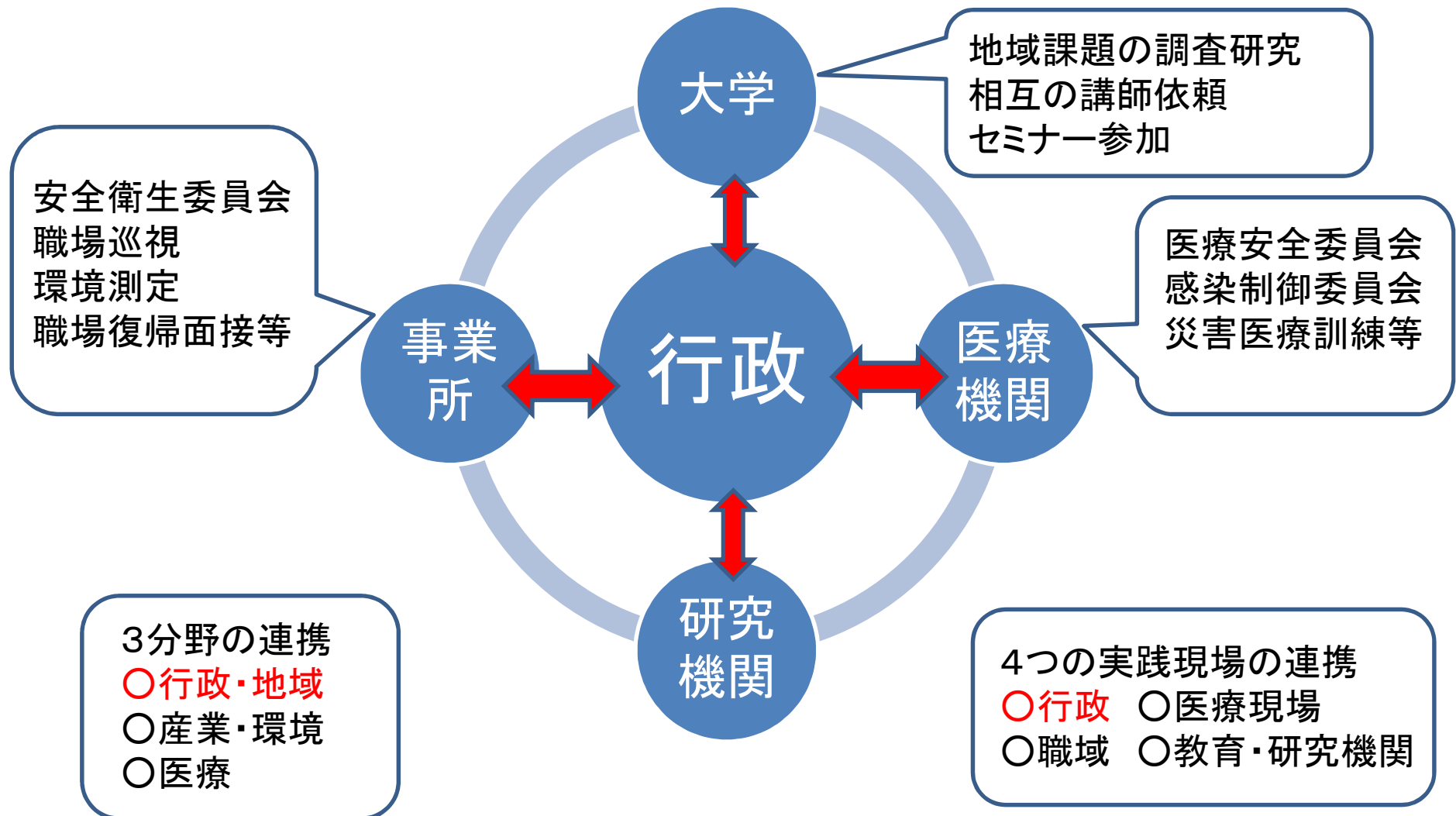
平成31年夏に予定

早期修了者を対象

(ステップ4)

グラフの結果は、社会医学系専門医制度活用調査結果より

専攻医の副分野研修を通じた 社会医学系人材の連携推進



東京都公衆衛生医師の育成プラン

TOKYOプログラム
専攻医登録
3年間の研修
H29 7名登録

月1回の研修会
企画・情報交換
懇親会

保健所勤務
(感染症
対応・研修
参加調査
研究発表)

本庁勤務
(企画調整、
協議会事務
局、議会对
応、区市町村
説明、国との
調整)

月1回の課長会
業務発表会

保健所課長
(医師会対応・
議会对応・予算
要求・政策立
案・研修講師)

本庁課長
(計画策定、議
会対応、予算
要求、区市部
長会説明)

月1回の所長会
専門部会活動

保健所長
(健康危機管
理対応・課題
分析・関係機
関調整・病院
長対応・**全国
保健所長会参
加・委員会・研
究班活動**)

都区市協定により、人事異動は
特別区・東京都・中核市・政令市
間で異動(経歴は継続)

東京都における**大学との連携**状況

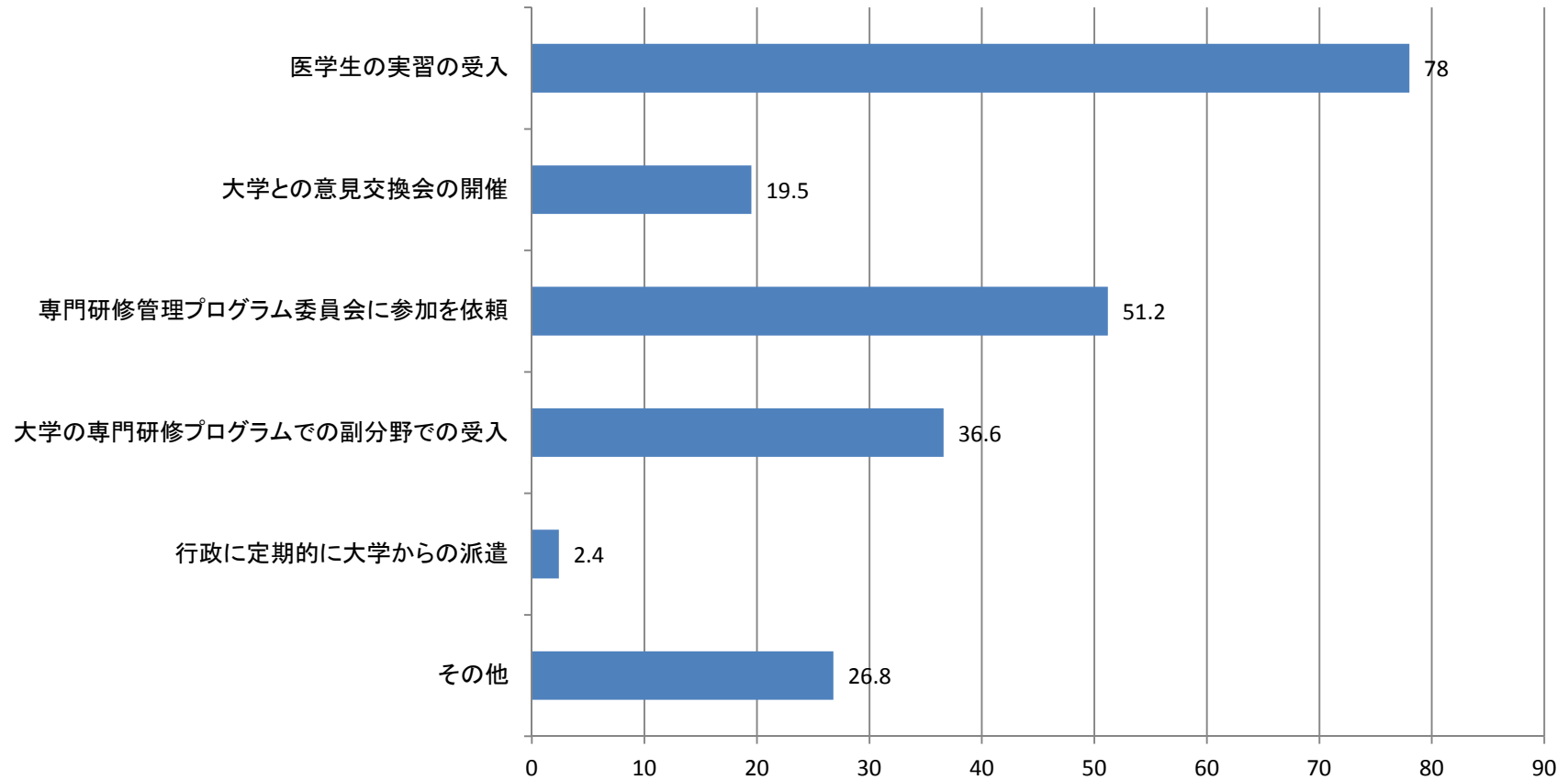
- 都内13大学公衆衛生学教室との連絡会
- 都内31保健所での医学生実習の受入調整
- 大学公衆衛生学講座に保健所長が出前講義
- 教授に自治体の健康推進協議会座長を依頼
- **プログラム管理委員会**に委員として参加
- 専攻医の副分野研修での連携



今後、社会医学系専門医制度を活用し、大学や産業、医療分野の指導医との連携

社会医学系専門医制度活用調査結果より ・大学と連携して取り組んでいることは？

大学と連携した取組



- ・医学部大学病院で公衆衛生業務の説明会を実施
- ・大学のプログラム管理委員会に参加
- ・大学への出張講義で公衆衛生医師のPR
- ・大学と共同で専門研修プログラムを作成
- ・大学公衆衛生学教室に保健所等と連携した研究事業を委託
- ・研修生の受入

上野の西郷さんにも会いに来てください！



WORLD HERITAGE

東京初の世界文化遺産
国立西洋美術館
The National Museum of Western Art, Tokyo



7か国
17資産の
登録

